

| | |
|----------------------------------|---|
| 研究課題名 | 帝王切開時に用いる縫合系の違いによる手術転帰の後方視的検討 |
| 研究の意義・目的 | 帝王切開において子宮切開を行った部分の縫合系によって合併症などに差があるかを調べます。 |
| 研究を行う期間 | 倫理委員会承認後～ 2021年12月 |
| 研究協力をお願いしたい方(対象者) | 2014年4月～2021年3月に大阪市立大学医学部附属病院の女性診療科で、帝王切開を受けられた方が対象となります。 |
| 協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目 | 診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【年齢、性別、診断名、妊娠方法、体格、産科合併症、既往妊娠歴、帝王切開の適応、輸血の有無、新生児情報（体重、アップガールスコア）、血液検査結果（赤血球数、AST、ALT、血清クレアチニン、CRP、凝固系）、CT画像、MRI画像、超音波画像】 |
| 試料・情報の他機関への提供 | この研究は大阪市立大学医学部附属病院女性診療科のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。 |
| この研究を行っている共同研究機関 | この研究は大阪市立大学医学部附属病院女性診療科のみで行います。 |
| 試料・情報を管理する責任者 | 大阪市立大学大学院医学研究科 女性生涯医学 研究責任者：橘 大介 |
| 本研究の利益相反 | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けています。 |
| 研究に協力をしたくない場合 | 下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。 |
| 連絡先 | 大阪市立大学大学院医学研究科 女性生涯医学 (担当者氏名) 橘 大介 電話番号：(06) 6645-3862 メールアドレス：obandg@med.osaka-cu.ac.jp |